

腹腔鏡下子宮全摘術を受けられる方へ

入院診療計画書

患者番号:

患者氏名:

様

日付	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
目標	◎治療内容や手術までの流れがわかる ◎手術に向けて心身ともに準備が出来る	◎予定通り手術を受ける事が出来る	◎安静・絶飲食の指示が守れる ◎痛みを我慢しない ◎異常な出血がみられない
内服	・21時に下剤を服用します 		
注射		・午前中に点滴を行います	・点滴は手術後から翌日まで持続してあります
検査			
処置	・日頃内服しているお薬を看護師に見せてください ・マニキュアやつけ爪のある方は入院前に取っておいてください ・臍処置があります ・夕食後に浣腸があります	・起床時、入室前に体温や血圧を測ります ・7時頃に浣腸を行います ・手術の時間が近づいたら、肺塞栓予防の弾性ストッキングを着用し術衣に着替えてください	・体温や血圧を時間毎に測定します  ・2～3時間酸素吸入をします ・心電図モニターを装着します ・出血がないか観察していきます ・痛みがある時は、痛み止めを使用しますので我慢せずに伝えてください
食事	・夕食は流動食です ()時より絶食です	・絶食です ・水分(水・お茶・白湯)は()時まで飲むことができます	・絶飲絶食です 
活動	・病院内自由	・4階の手術室に歩いて行きます	・ベッド上安静です ・寝返りをうつことができます
排泄			・手術室で尿の管が入ります
清潔	・入院前に自宅で入浴またはシャワーを行ってください	・朝は普段どおり洗面・歯磨きを行ってください(化粧はしないでください) ・入浴やシャワー浴はできません	
説明	・用意していただいた準備物を看護師が確認させていただきます		・血栓予防のため足首や足の指を動かしましょう

【手術に必要なもの】

前あきシャツ2枚、バスタオル2枚、タオル1枚、ショーツ1枚、生理用ナプキン(昼用)テープ式オムツ1枚・尿取りパット1枚(オムツは売店で購入していただくか、CSセットをご利用ください)

☆弾性ストッキングが必要となった方は、入院後に病棟でお渡しします

★ご家族の方は手術中は院内で待機するようにお願いします)

★手術後、ご家族の方に手術の説明があります。手術室に行く際に説明室をご案内します。



入院診療計画書

日付	術後1日目	術後2日目	術後3～4日目
目標	◎痛みを我慢しない ◎トイレまで歩く事ができる	◎痛みを我慢しない ◎排ガスがみられる	◎身の回りのことが出来るようになる
内服		・排便による苦痛を和らげるために、緩下剤が処方されます。便が出にくいときは看護師にご相談ください。 	
注射	・点滴が2本あります。終了次第、針を抜きます。		
検査	・血液検査があります 		・4日目に尿、血液検査があります。
処置	・心電図モニターを外します		・退院前の診察(内診)があります
食事	・昼食時より飲水できます ・夕食より五分粥食が出ます	・朝食から全粥食が出ます ・昼食から常食が出ます (治療食となる場合があります)	
活動	・朝の洗面時は体を起こして座ります	・病棟内自由	・病院内自由
排泄	・トイレまで歩ける事を確認して、尿の管を抜きます		
清潔	・洗面のお手伝いをします ・看護師が体を拭きます		・シャワーができます 
説明	・血栓予防のため適度な歩行や足の運動を行いましょ	・看護師より退院後の生活の注意点について説明します。分からないこと、不安なことは伝えてください	

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。福井県立病院 婦人科 腹腔鏡下子宮全摘術で入院された方へ 2024年3月改訂

主治医名	担当医名	主治医以外の担当者:看護師
管理栄養士	栄養管理の必要性 有り	
上記について説明を受けました。	署名	ご本人以外の場合患者様とのご関係()